



ハンドサイクルバイク（準業務用）DK-8723 R

取扱説明書



この度は ハンドサイクルバイク（準業務用）DK-8723 R をお買い上げいただきまして誠に有難うございます。

- ◎ まず、本説明書を最後までお読みください。

内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用いただきますようお願い申し上げます。

- ◎ 本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。
- ◎ 本機は準業務用です。介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備として、また家庭用として軽頻度の運動向けに設計しています。利用目的は保証内容に影響しますので、予め用途をご確認くださいますようお願い申し上げます。
- ◎ 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意

取扱説明書の注意及び警告内容は、危険の度合いによって2段階に別れております。記載されている内容をよく理解していただき、取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意

誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



警告

☆使用上の警告

- 1) 無理をせず軽いスピードから始めて下さい。
- 2) 急激な運動は体に負担が掛かりますので、少しでも異常を感じましたら運動を中止して医者にご相談下さい。
- 3) お子様、本機で遊ばないようにして下さい。また、使用中はお子様が近づかないようにして下さい。お子様、お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけて行って下さい。
- 4) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方のトレーニング・リハビリ用にご使用の場合、必ずかかりつけの医師にご相談下さい。特に次のような方
(心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人口心肺装着の方)
- 5) 分解・改造は行わないで下さい。内部点検や修理の際は販売店までお申し付け下さい。
- 6) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、またネジ・ボルト等の緩みやガタがないか、使用前に必ず点検して下さい。
- 7) 乗降する場合には、ハンドルや手すりにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押ししたり引いたりしないで下さい。運動の妨げとなったり、安全性を損ないケガをしたりする場合があります。
- 8) 同時に2人以上でご使用なさないで下さい。
- 9) 裸足でのご使用はせず必ず、靴を履いて運動を行ってください。その際、紐等がペダル等にかからみつかないように処理してから行ってください。
- 10) 器機内部保護のため 120分以上の連続使用はおやめ下さい。

<ご注意！>

本製品は商品前方に回転ディスクがございます、運動中は常にディスクが回転いたします。

巻き込みや、触れて怪我などの無いように十分にご注意ください。

特にお子様など運動中は近づく事の無いように管理・監督をお願いいたします。



注意

☆使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後に必ずストレッチ（準備体操）を入念に行ってください。
トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦のように簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行うように習慣をつけましょう。
- 2) 食後のトレーニングはやめましょう。胃に流れる血液が、体を使うことによって胃に流れにくくなって消化に影響を与えるので、食後2時間位あけてトレーニングをして下さい。
- 3) 本機ご使用の時は、必ず運動靴を履き、回転、駆動部に巻き込まれる恐れのない紐等のない服装でご使用下さい。
- 4) 運動方法につきましては、使用方法以外での使用はおやめ下さい
- 5) 本機は軽頻度のトレーニング機（準業務用）として作られていますので、本格的にトレーニングを行う施設等でのご使用はおやめ下さい。
- 6) 異物を商品内部に入れないでください。異物が入ったまま使用すると故障の原因となります、特にお子様のおられるご家庭では注意して下さい。
- 7) 体重が150Kg以上の方はご使用なさないようにして下さい。
- 8) 速度30km/h以上・高い負荷での連続使用はおやめください。
- 9) サビの発生や調節不調、メーター等の故障の原因となりますので次の場所には設置、保管はしないで下さい。
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外（屋根付きのガレージ等を含む）の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・砂ぼこり、磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く
 - ・室温差が著しく変化するところや床面がコンクリートの打ちっ放しのところ※本機の下だけにマット等を敷いている場合も含まれます。
- 10) 使用しない場合には、作動しない状況にし、特に幼児が触らない様注意して下さい。

☆保管上の注意事項

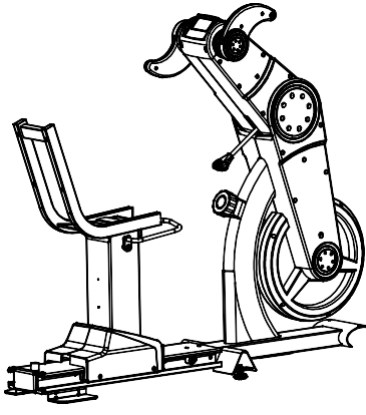

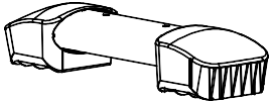
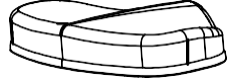
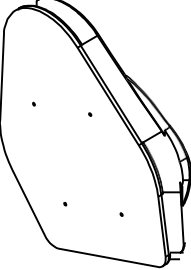



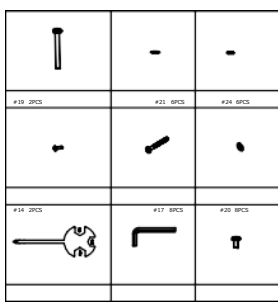
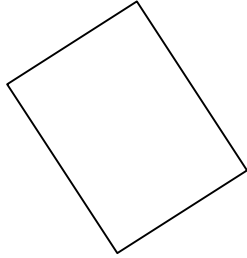
- ご使用前にはハンドル・手すり・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認して下さい。
- 本機は使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置して下さい。
- 本機の本体部分に、電気機器等は絶対に置かないで下さい。
- 本体カバー部は樹脂製です。カバー部・ハンドルには絶対に寄りかかたり、乗らないで下さい。
- カバー類(エンド、本体カバー、柱類)、ハンドル部ラバー、本体、支柱等のへこみ、傷等に関しては、初期不良以外すべて有償になります。
- 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故、電子機器の故障につながりますので、必ず整理整頓してからご使用下さい。
- 本機は必ず平らな場所に設置して下さい。
- 廊下やフローリングまたは畳の部屋で組立てやご使用になると、床を傷つける場合があります。必ず、布やカーペットを敷いて傷を付けないようにして下さい。
- 本機を廃棄する場合は、粗大ごみとして各自治体の方法に従って処理して下さい。

製品仕様

品名	ハンドサイクルバイク（準業務用）	材質・構造	スチールパイプ・ウレタン・ABS樹脂
品番	DK-8723R	電源	単三電池×2（2か所）
本体サイズ	W60×L141×H135（cm）	負荷調整	手動式（15段階）
本体重量	74kg	脈拍方式	簡易ハンドグリップ式
体重制限	150kg	生産国	中国







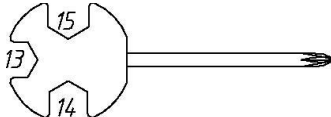


パーツ早見表

パーツ表の中には本体に装着されているものがあります。
ステップごとに必ず確認してから組立てをおこなってください。

		
	#12 フットペダル 1PC	#4 シートハンドル 1PC
		
#1 本体 1PC		
		
#30 背もたれ 1PC	#28 背もたれカバー 1PC	#27 ドリンクホルダー 1PC
		
#10L/R 左右手回し運動ハンドル 1PC	#29 シートカバー 1PC	
		
ネジ工具パック 1PC		取扱説明書 1PC

ネジ工具パクリスト

ツールパックにあるものはすべて組立の際に使う部品です。
全てのパーツが揃っているかご確認をお願いいたします。

		
#19 ボルト 2PC	#21 平ワッシャー 6PC	#24 ばねワッシャー 6PC
		
#14 ネジ 2PC	#17 ボルト 8PC	#20 平ワッシャー 8PC
		
ドライバー付きスパナ (S=13、14、15) 1PC	六角レンチ(S=6) 1PC	#16 ボルト 4PC

番号	名称	数量	番号	名称	数量
1	本体	1	20	平ワッシャー-D16×d6×1.2	8
4	シートハンドル	1	21	平ワッシャー-D16×d8×1.5	6
5	フロントスタンド	1	24	ばねワッシャー-D8	6
10L/R	左右手回し運動ハンドル	各1	27	ドリンクホルダー	1
12	フットペダル	1	28	背もたれカバー	1
14	ネジST4.2×18	2	29	シートカバー	1
16	ボルトM8×16	4	30	背もたれ	1
17	ボルトM6×L52	8	31	シート	1
19	ボルトM8×75×L20	2			

組立説明

- ※ ボルト等は本体に仮止めされているものがありますので、その都度確認をしてから組立を行ってください。
- ※ 広い場所を確保した上で作業を始めて下さい。
- ※ 開梱及び組み立て時は、必ず2人以上で行って下さい。
- ※ 組み立て時、床などが傷つかない様にシートなどで養生を行ってください。
- ※ 本機を箱から出したら、本体が床面と水平になるよう設置した上で組立を行ってください。

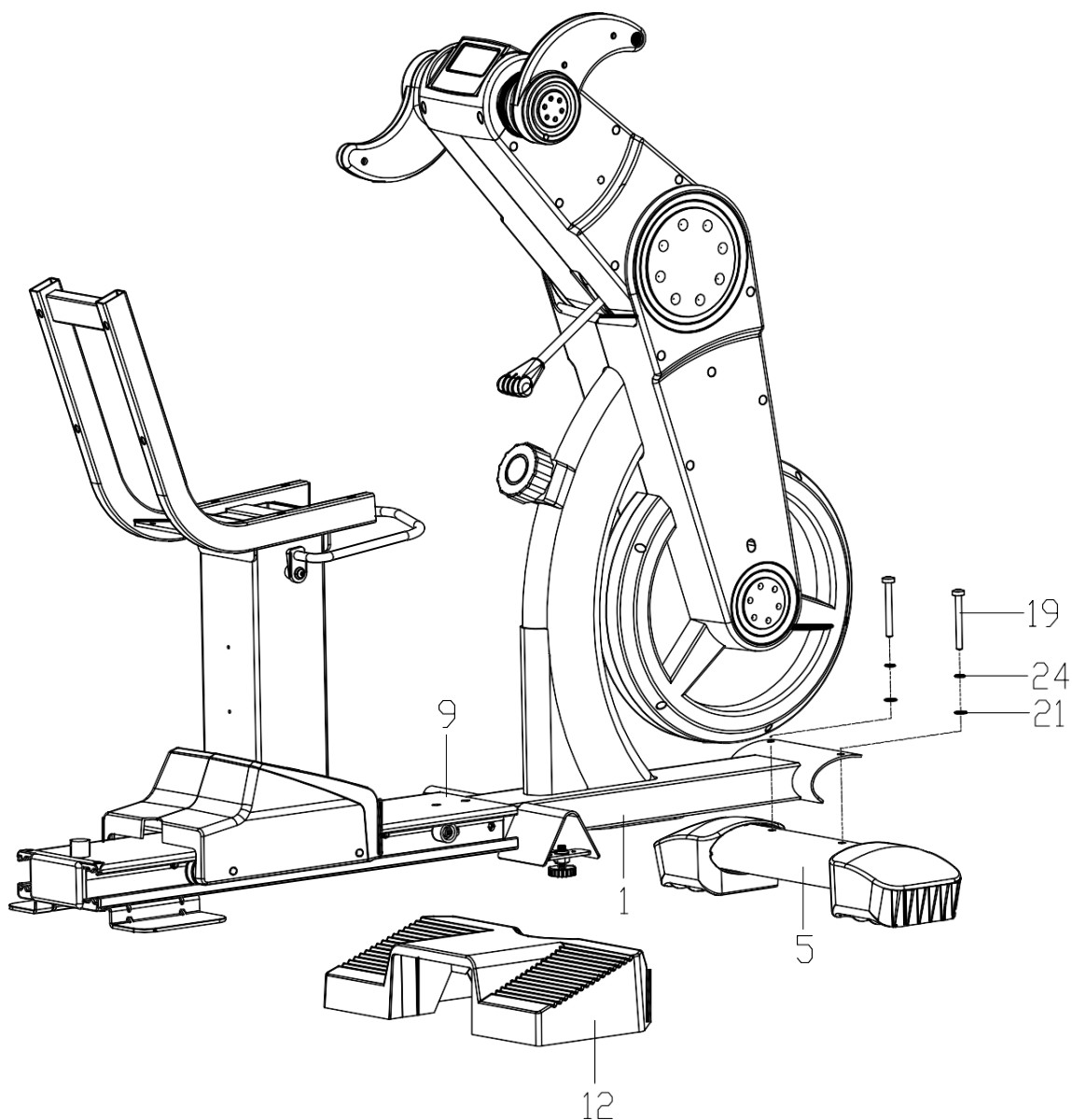
組立方法

Step 1

1 : ボルト (19)、ばねワッシャー (24)、平ワッシャー (21) を使用してフロントスタンド (5) を本体 (1) に固定します。

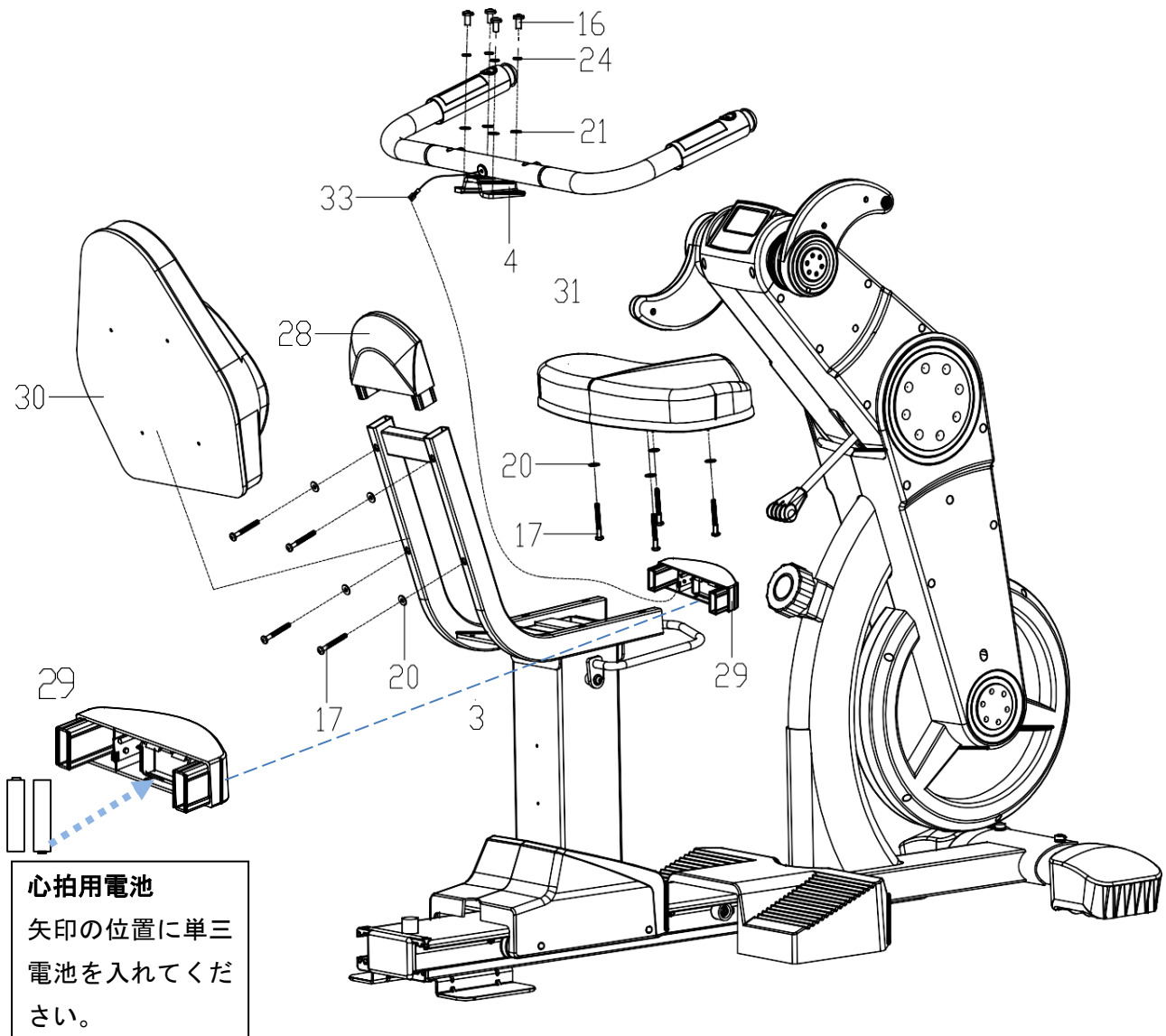
2 : フットペダル (12) をガイドレール (9) と本体フレームの接続部に被せます。

※組立時、ボルトは仮止めにして、全体が組み上がってから、スパナ (レンチ) にて再度強めにネジをしめてください。



Step 2

- 1 : ボルト(16)、ばねワッシャー (24)、平ワッシャー (21) を使用して、シートハンドル (4) をシートフレーム (3) に固定し、ハンドル 脈拍センサーコード (33) をシートカバー (29) 中の無線パルス送信機(35) に接続してください、シートカバー(29) 内に単三電池を入れてください、その後シートカバー (29) をシートフレーム (3) に嵌めます。
- 2 : ボルト(17)、平ワッシャー (20) を使用して、背もたれ (30)、シート (31) をそれぞれシートフレーム (3) に固定します。
- 3 : 背もたれカバー (28) をシートフレーム (3) の上端に取り付けます。



※組立時、ボルトは仮止めにして、全体が組み上がってから、スパナ（レンチ）にて再度強めにネジをしめてください。

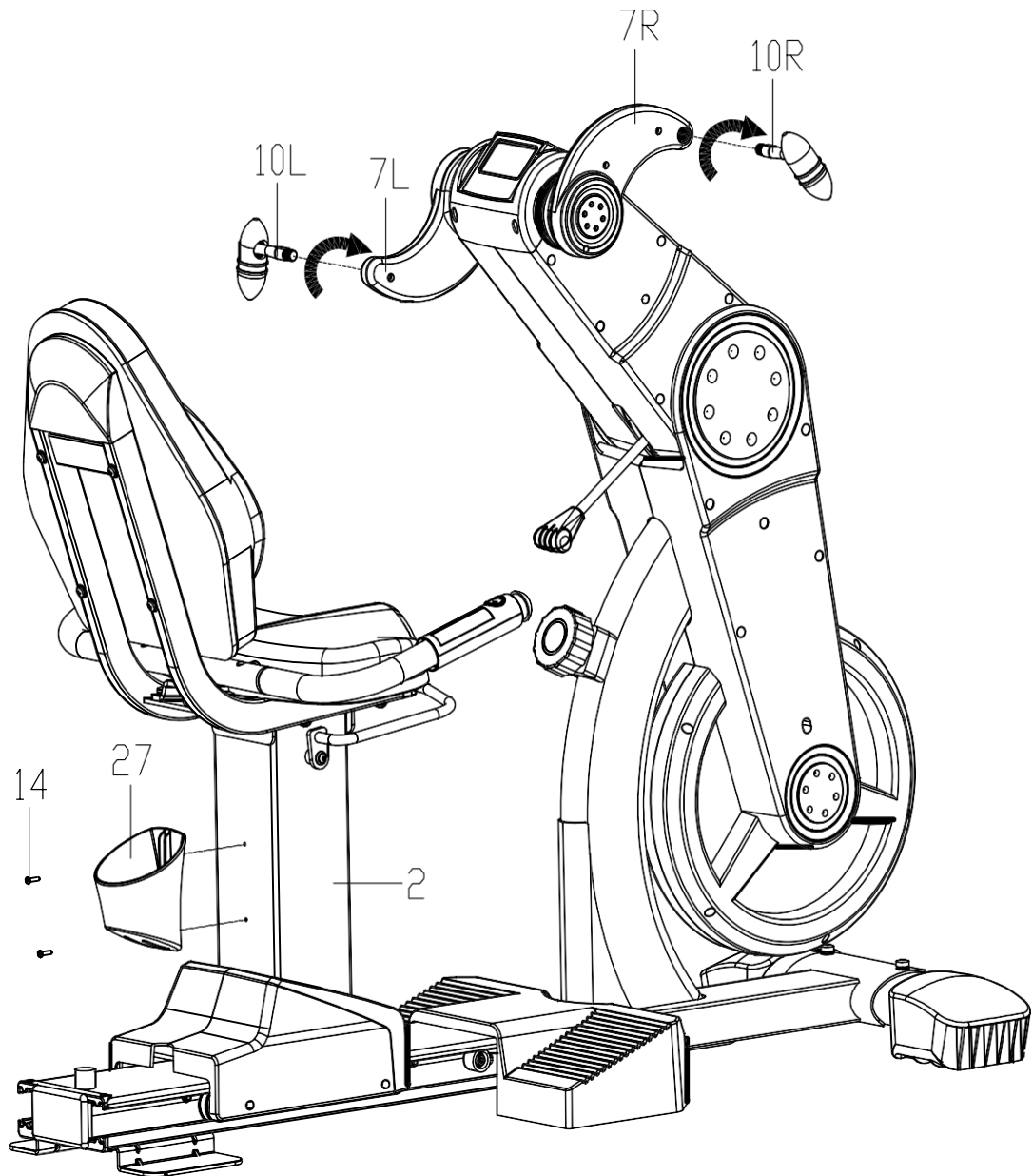
Step 3

1 : 左右手回し運動ハンドル(10L/R)をそれぞれ左右クランク(7L/R)に固定します。

注 : 左側 手回し運動ハンドル(10L)は反時計回りに締めてください、右側手回し運動ハンドル(10R)は時計回りに締めます。

下図の矢印の方向に従い、運動中は常に左右手回し運動ハンドル(10L/R)を締めた状態にしてください。

2 : ネジ(14)でドリンクホルダー(27)をサドルポスト(2)に取り付けます。

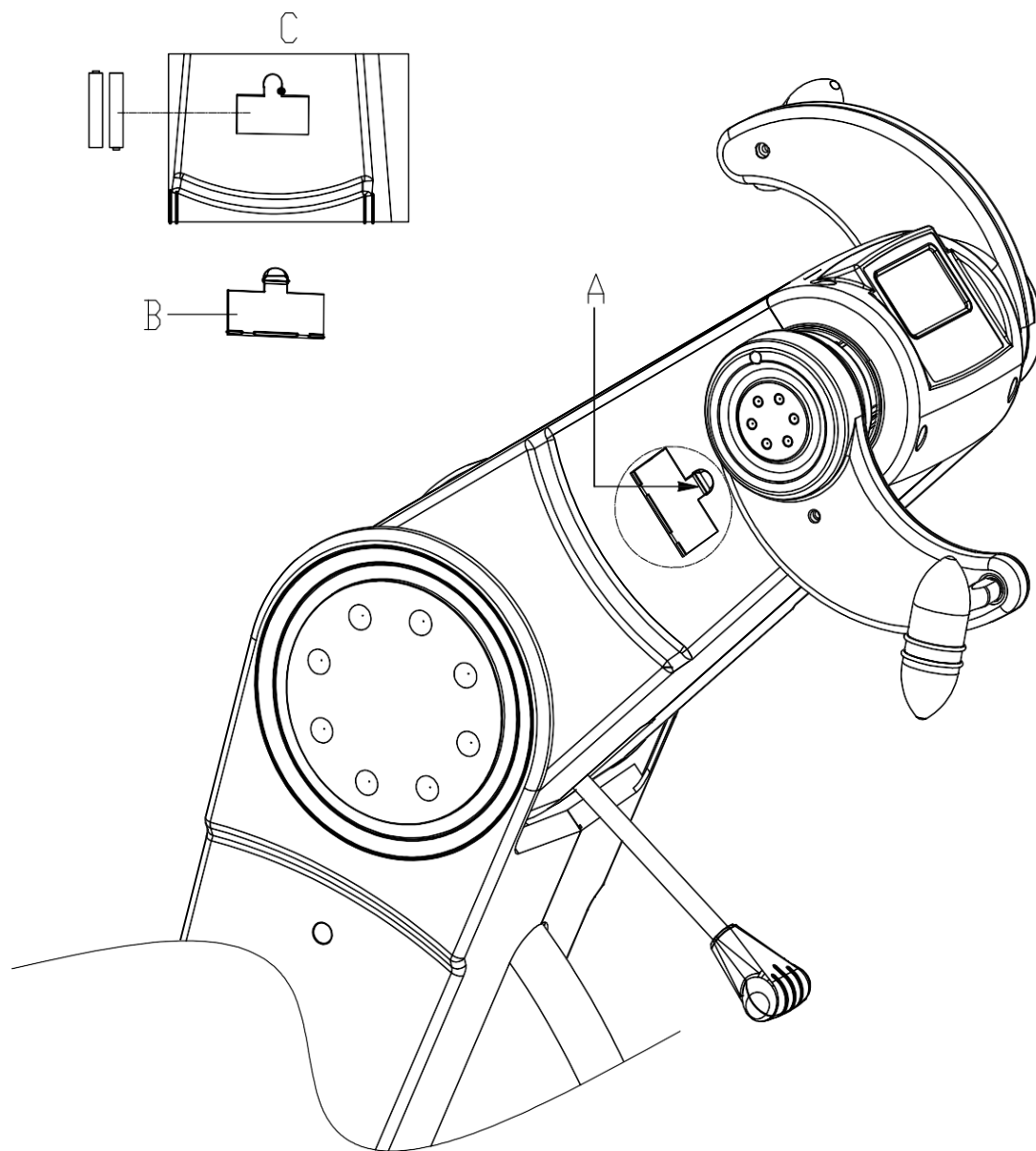


締め付けが弱いと異音の原因となります。

ネジ山が合っていないまま締めつけると、ネジ山が壊れますのでご注意ください、以上で完成です。

パネル電池の設置方法

パネルポスト左側 A のバックルをゆっくりと押し下げ、キャップ(B)を取り外し、図 C のように電池をバッテリーケースに入れます、最後にキャップ(B)を閉めます。



各部位の説明

ハンドルの引き上げ
ハンドルを引き上げる
ことで乗り降りが容易
に行えます。

パネルの位置調整
レバーを引き上げると
パネルの位置を調整
することができます。

負荷の調整
ダイヤルを回す
事で負荷の重さの
調整が行えます。

移動について
前方にキャス
ターが付いて
おります。
商品の後側を
持ち上げて移
動させてくだ
さい。

シートの引抜き
ストッパーを取り
外すと、シートを
引き抜くことが
出来ます。

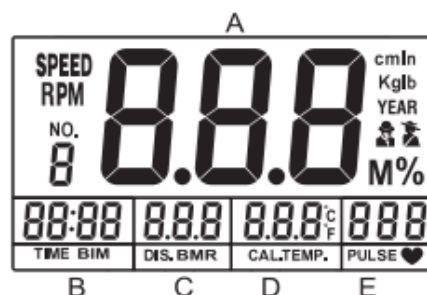
シートの前後調整
レバーを引き上げると
シートを前後に調整
することができます。

水平の調整
フットペダルの下部分の左右
に水平調整用のアダプターが
ございます。左右に回すことで
水平の調整が行えます。



シートの引抜き
シートを引き抜いた後に写真のように車いすにて
ご使用いただく事が可能です。

パネルについて



パネル操作ボタンについて

モード (MODE) : 設定項目の選択または設定数値をクリアする。

回復/アップ (RECOVERY/UP) : 設定状態で設定数値を上げる。

点減するウインドウのカウントダウン時間・距離・カロリー及び温度 (° C 或° F) の設定運動を停止し、未設定の状態では心拍数信号入力がある場合、このキーを押して心拍数回復機能テストを開始/終了します。

ダウン (DOWN) : 設定状態で、設定数値を下げる。

点減するウインドウのカウントダウン時間・距離・カロリー及び温度 (° C 或° F) の設定。

リセット/移動 (RESET/GO) : 設定状態で、点減する時間・距離・カロリー窓の数値がリセットされる。

表示状態で、このキーを約 3 秒押し続けると、全て窓の数値がクリアされる。

個人データ設定の状態では、このキーを押すと体脂肪測定を開始する。

体脂肪計 (BODYFAT) : 停止の状態では、体脂肪データ設定に入り、終了する際にこのキーを押す。

心拍数や体脂肪計は簡易計測です、あくまでも目安となりますので正しい計測は専用の機器にて行ってください。

パネル機能について

速度/脂肪率 : A ウィンドウ表示

- (1) 運動の瞬間速度を測定します、測定範囲 : 0. 0~99. 9 km/h。(最大測定信号 1500 rpm/分)
- (2) 体脂肪率を測定します。

時間/BMI : B ウィンドウ表示

- (1) 運動累積時間を測定します。
運動開始から運動停止までの時間を計測します測定範囲 : 0~ 99 分 59 秒。
- (2) 時間設定/アラーム
最初に運動時間を設定し、運動開始後に時間がカウントダウンし、ゼロになるとアラームが 10 秒間鳴ります。(最大設定時間 : 99 分)
- (3) BMI 値を測定します。

距離／基礎代謝率 BMR：C ウィンドウ表示

(1) 運動累積距離を測定します。

運動開始から運動停止までの距離を計測します。測定範囲：0. 0 0 ~ 9 . 99 ~ 99. 9 k m 9. 99 k m
以降は、自動的に小数点以下 1 桁の表示に変わります。

(2) 距離アラーム機能

最初に運動距離を設定し、運動開始後に距離がカウントダウンされ、ゼロになるとアラーム 1 0 秒間鳴ります。（最大設定距離：99 . 9 k m）

(3) BMR 値を測定します。

カロリー／温度：D ウィンドウ表示

(1) 運動消費類累積カロリーを測定します。

運動開始から運動停止まで消費したカロリーを計測します。測定範囲：0. 0 ~ 99. 9 ~ 999 K c a l
99 . 9 K c a l になると自動的に整数表示に表示されます。

(2) カロリーアラーム機能

最初に運動消費カロリーを設定します、運動開始後カロリーがカウントダウンされ、ゼロになると 10 秒間鳴ります。（最大設定値：999 K c a l）

(3) 温度測定（° C 或 OF）

心拍数：E ウィンドウ表示

心拍数センサーを握ると、1 分間の心拍数が計測されます、測定範囲：40 ~ 2 40 次／分。

心拍信号が 60 秒間ない場合、シンボル “ P ” が自動的に表示され、心拍数測定が一時停止されている事を示します。UP または DO WN ボタンを 1 回押すと、表示が “ P ” から “ 口 ” に変わり、心拍数を測定できます。

モード、回復/アップ、ダウン、リセット/移動、体脂肪計ボタンは約 8 分間操作が無い場合、パネルの個人データ及び温度値以外のデータが自動的にリセットされます。

パネルの使用方法

- 1、モードボタンを押して、設定またはクリアする必要がある表示ウィンドウを選択します、対応ウィンドウの値が点滅します。
アップ/ ダウンのボタンを押して、時間・距離・カロリーの目標数値を選択します（押し続けると設定速度が速くなる）、リセットボタン押すと、対応するウィンドウ表示値がクリアされます。
 - 2、運動を開始すると、各ウィンドウに表示される数値により、運動状況を確認する事が出来ます。
 - 3、心拍数測定： アップ或いは或ダウンボタンを押してから、左右の手のひらで左右シートハンドルの金属心拍センサーを握ります（注：左右手のひらは同時に 2 つの金属プレートを握る必要があります）
3~4 秒後、心拍数表示ウィンドウに現在の心拍数が表示されます、単位は拍／分です。運動中パネルに心拍マークが点滅したら、心拍数測定を一時停止または停止後に行うことをお勧めします。
- 注意： 本機心拍数測定は、簡易の計器ですので、あくまでも目安として測定してください、特に心拍センサーの握り方や信号の発生などにより、測定される心拍数の値が不正確な場合もあります、ご了承ください。

- 4、リカバリー機能：運動を停止した後（速度0の状態）の設定されていない状態で、心拍数測定方法を使用して心拍数回復テストの測定に入ります。
回復/アップボタンを押して、心拍センサーを握る状態を維持してください。この時、時間ウィンドウには1分間のカウントダウンが表示されます、心拍数ウィンドウの数値が運動停止によって徐々に落ちていき心拍数が低下した後に時間カウントダウンが“0”になると、個人の心拍数回復状況（F1～F6）が表示されます、F1は心拍数の回復が最も速いことを意味し、F6は心拍数の回復が最も遅いことを示します。再度回復/アップボタンを押すと、心拍数回復機能テストを終了します。
- 5、脂肪率、BMI及びBMRの測定：運動をしていない状態（速度0）で、体脂肪計ボタンを押して脂肪測定を入力します、設定状態ではまず個人NO.が設定されて対応するNO.が点滅します、回復/アップ、ダウンボタンで最多（1～8）8個の個人データの設定を選択します。モードボタンを押して体重設定に入り、回復/アップ及びダウンボタンを押して、体重値を設定します。体重KG、身長CM、年齢YEAR、性別を順番に設定し、設定完了後、リセット/移動ボタンを押した後に両手でしっかりと金属心拍センサーを握ってください、訳6秒後に測定結果を表示します。もう一度体脂肪計ボタンを押すと測定を終了します。

注：（1）個人データ設定の状態、10秒間操作がないと、自動的に脂肪測定状態を終了します。
（2）脂肪測定中に測定された身体が感知されない場合、約10秒間後に[ER. 1]が表示されます。

体脂肪率と肥満度比較表（目安として参考してください）

性別/年齢	痩せ気味	普通	やや増脂	肥満気味	肥満
男性/<30歳	<14%	14%～20%	20.1%～25%	25.1%～35%	>35%
男性/>30歳	<17%	17%～23%	23.1%～28%	28.1%～38%	>38%
女性/<30歳	<17%	17%～24%	24.1%～30%	30.1%～40%	>40%
女性/>30歳	<20%	20%～27%	27.1%～33%	33.1%～43%	>43%

電池交換

表示が暗くなったり、表示がなくなったりした場合は電池交換を行ってください。

故障かなと思ったら…

症状	原因	対処方法
表示パネルが作動しない	① 乾電池の【+】【-】の入れ間違い ② 接続コネクタが外れている。 ③ 乾電池が切れている。	① 乾電池の【+】【-】を入れ直して下さい。 ② コネクタの接続を確認して下さい。 ③ 新しい乾電池に入れ替えて下さい。
脈拍が測れない	① 脈拍コードの接続が不十分 ② パルスが握っていない ③ 乾電池の【+】【-】の入れ間違い ④ 乾電池が切れている。	① コネクタの接続を確認して下さい。 ② 本書の各表示/心拍数をご参照の上、しっかりと両手で握って下さい。 ③ 乾電池の【+】【-】を入れ直して下さい。 ④ 新しい乾電池に入れ替えて下さい。

消耗品のご購入

	ご連絡先
部品のご購入	パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせ下さい。 フリーダイヤル：0120-25-1622 携帯電話・PHS：03-5652-5056 受付時間：平日午前 10～12 時ならびに午後 1～5 時まで

製品メンテナンス

- 製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取って下さい。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないで下さい。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取って下さい。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保って下さい。

連続使用時間について

<使用時間を守ってください！>

本製品を末長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

- 連続使用時間は **120分** までです。
- 次に使用するときには、先に使った時間の **1/4 以上** のインターバルを取ってください。

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって、無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	ハンドサイクルバイク（準業務用）DK-8723R
保証期間	お買い上より1年間
お買上げ日	年 月 日
お名前	
ご住所	
TEL	— —

販売店：

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
 - (2) 保証期間内に故障した場合は、輸入販売元にご依頼ください。その際、本書の有無をご連絡ください。
 - (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等による故障および損傷
 - 本来の使用目的以外による故障及び損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 設置場所等の床面などの損傷
 - 本保証書の提示がない場合
 - 屋外にて修理を行う場合（建物の外、軒下、集合住宅の共用部等を含む）
 - (4) 使用に伴う消耗品は、無償修理交換の対象になりません。
 - (5) 準業務用以外に使用された場合は、無償修理交換の対象になりません。
 - (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
 - (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にての対応になります。
 - (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
 - (9) 修理品については運賃、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
 - (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。
- ただし、商品をお届けした際の配送伝票や購入日が証明できるものがある場合にはその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

フリーダイヤル：0120-25-1622

※携帯電話、PHS、IP電話からはご利用になれません。

輸入販売元 大広 株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-41-4 2F

TEL：03-5652-5056 FAX：03-5652-5078

受付時間（平日AM10：00～12：00PM1：00～5：00）土・日・祝日休み